

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

香長小学校長寿命化改良工事

林道押谷線開設工事

国際バカロレア教育推進

などで…

令和3年度 一般会計予算 185億2,000万円

総務分科会

市民税現年課税分

コロナ関係の税収見込みは、令和2年度調定額をもとに個人所得割では8%、法人税割では30%の減収を見込んでいる。
リーマンショック時の影響を参考にした。

災害対応型給油所の整備促進事業費補助

給油所（ガソリンスタンド）への災害対応を促進するもので、災害時に通電が断られたとき、給油が維持できるように発電機等の整備に補助をする。

消防耐震性貯水槽の設置

新図書館の敷地内に100ト貯水槽を設置する。

新町西町線の民間給油所跡地には道路工事の進捗と合わせ、4トの貯水槽を設置予定。

救援物資配送計画策定委託業務

南海トラフ地震などの大規模災害時、国からの救援物資は、香南市の青少年センターに配送され、県が各市町村に配送する。
その物資の受け入れから市内各避難所への配送計画を策定する。



公共施設の維持管理

本庁舎照明のLED化工事費7千万円と北庁舎軒樋の改修費200万円を計上。

LED化により、年間の電気代とメンテナンス費用で262万円の削減効果がある。

その他に旧河野小学校・旧岡ノ内小学校・旧別府小学校・べふ峡もみじ茶屋の解体設計委託。

地域活性化総合補助金

地域活動、集会所整備、生活基盤整備に対して800万円補助と、新たに給水施設整備に300万円を追加して、合計1100万円を補助する。

永瀬ダム周辺環境整備

県道久保大宮線の永瀬ダムより上流の一部で、支障になる雑木等を伐採して、通行の安全を図るとともに、桜の苗木を植えて景観を良くする。



永瀬ダム湖

教育厚生分科会

社会福祉協議会への業務委託

業務委託料5318万円の積算根拠は、香南市社会福祉協議会の予算見積による。主に人件費関係で、公務員の人事院勧告を反映している。

児童遊園整備

宝町児童遊園に東屋を1棟、東屋の中にベンチを2基、植栽は4カ所を予定している。

休園中の保育園の維持管理

長期間休園中の若藤保育園と双葉保育園は、警備等の施設維持管理費が掛かっている。

将来の再開が見込めなければ、廃止・再利用を地域関係者と慎重に検討する。

放課後児童対策費

香長小学校児童クラブの建設と、大宮小学校児童クラブの増築（約10坪）をする。



香長小学校児童クラブ完成予想図

香南香美老人ホーム組合費負担金

1億2760万円には、要望のあった額の約2割カットで、施設の補修費8451万円が含まれている。組合には予算の範囲内で、できる事業を進めてもらう。

物部町保小中等活性化検討委員会

検討委員会は、本年度は10回の開催予定で

30万円を計上している。物部町の保・小・中学校の教育上の諸問題の解決や活性化、地域と連携しての物部地域の活性化等を検討して報告する。

（特別会計）

国民健康保険特別会計

退職被保険者保険税の滞納繰越分は、滞納者の繰越分を計上している。

財政安定化支援事業繰入金と、市単独の福祉医療費助成により受けた国費の減額相当額は、一般会計から全額繰り入れられている。

国保料（税）の県統一化については、今後幹事会等で協議していく。令和2年度の特定健診受診率は、2月末現在で前年同月比マイナス4%となっている。

産業建設分科会

南喜峯疎水土地改良区負担金

老朽化で改修が必要となった新改川に設置の疎水取水ゲート工事（8千万円）に掛かる負担割合は、国が55%、県が15%、受益者が30%となっている。受益者は、南国市、香美市、土地改良区であり、2市で20%を負担することとなるが、香美市分はその内の51・72%、828万円である。



南喜峯疎水取水ゲート

林道押谷線開設

令和2年度の繰越施工分と、令和3年度事業（当初事業費1億10万円・延長150m）を1工区（起点部）と2工区（終点部）に分けて施工する。災害迂回路となる重要路線であるので、早期の開通を目指す。

地積調査事業

過年度分の土佐山田町（中後入の一部）・香北町（橋川野、太郎丸、萩野の各一部）・物部町（舞川、仙頭の各一部）区域の再調査を行う。

農業水路等長寿命化・防災減災事業

施設の機能低下により災害の恐れがある市内の「防災重点ため池ハザードマップ」を作成し、被害の発生を未然に防ぐ取り組みと、事故防止のリスク管理に努める。

香南香美衛生組合負担金

負担割合は香南市と香美市で決めている。総費用の均等割は10%（605万円）、人口割は45%（2389万円）、し尿投入従量割は45%（2160万円）合計5154万円となる。

結果、本市の負担金割合は、42・6%となる。

長寿命化修繕計画

本市には、約400カ所の橋梁があり、平成26年から5年に1回の点検が義務付けられ、そこから長寿命化計画を作り修繕計画を立てているが、まだ25%しかできていない。随時、耐震化も含めて進めていく。

令和3年度は、修繕6橋、点検68橋を計画している。

高性能林業機械等整備事業補助

香美森林組合に、プロセッサ（枝払い・玉切りの造材機械）1台1535万円を導入補助し、健全な森林の造成を図る。



プロセッサ

（特別会計）簡易水道特別会計

公営企業会計適用事業債（起債）1150万円を活用して公営企業会計へ移行準備する。別府新水源取水施設整備・永野地区配水管布設替え・神母ノ木地区配水管布設替え工事をを行い、飲料水の安定供給を図る。

3月定例会議

修正動議

議案第17号令和2年度香美市一般会計補正予算（第14号）に対する修正動議

全会一致で可決

発議者 爲近初男議員（提案理由）

社会福祉協議会との業務委託契約のなかに、消費税相当額が含まれていなかった。

市に転嫁されるべき消費税と過年度分の加算延滞税のうち、加算延滞税については、本市の認識不足による責任もあるが、消費税の納税義務のある事業者側にも責任がある。それを全額市民負担とする予算案は、市民の理解が得られないと考へ、加算延滞税分の414万円を削除するものである。